

新型コロナウイルス
感染症に

まけない奨励金

市民活動団体

報告書



本事業の取組

長岡市は古くから市民と行政が一体となってまちづくりを進めてきた歴史を持ち、平成 24 年には市民協働条例を制定しました。

令和 2 年、新型コロナウイルス感染症の拡大により市民生活に大きな影響が生じるなか、市民主体の活動の継続・再開を目的として、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した「長岡市新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金」を創設し、感染症禍での市民活動の継続を後押ししました。

本事業のポイント

早く >> 申請書類を簡素化し、申請から平均1週間で交付決定

広く >> 計 814 団体に奨励金を交付し活動の継続・再開を支援

確実に >> 補助事業での購入物品には専用シールを貼付

長岡市

新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金

本品は公金で購入した資産です

社会情勢と 本事業の時系列

国の臨時交付金が決定後、本事業を事業化し事業完了までの流れは以下の通りです。

■ 新型コロナウイルス感染症をめぐる主な動き ■ 長岡市の動き

2020年

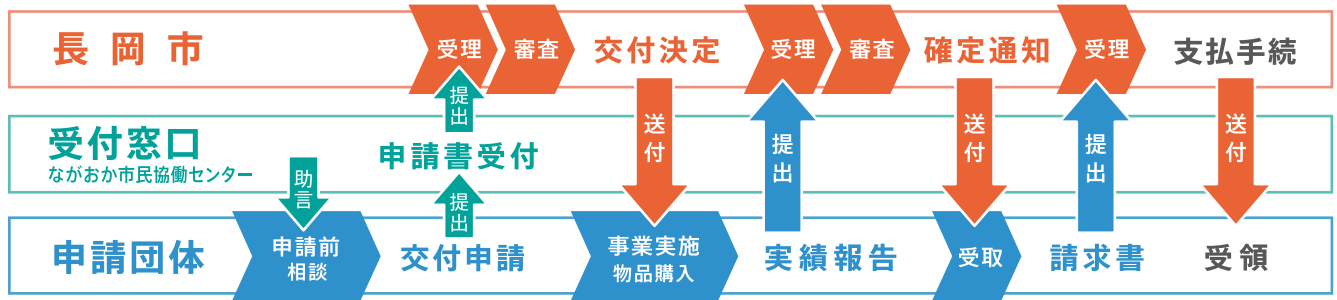
1月	15日 日本国内で初めて感染確認 29日 庁内連絡会議開催
2月	3日 情報連絡会議開催 29日 新潟県内で初めて感染確認 29日 長岡市新型コロナウイルス感染症警戒本部を設置
3月	21日 長岡市内で初めて感染確認 21日 長岡市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置

4月	7日 7都道府県に緊急事態宣言 16日 緊急事態宣言の対象を全国に拡大
5月	14日 新潟県を含む39県で緊急事態宣言解除
6月	1日 新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金について記者発表 16日 新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金の交付申請受付開始
7月	30日 市民活動支援事業費補正予算成立 31日 新潟県独自の注意報発令

9月	8日 新潟県独自の注意報解除
11月	11日 新潟県独自の注意報発令(2度目)
12月	14日 市民活動支援事業費補正予算成立 17日 新潟県独自の警戒発令
2021年	
1月	29日 新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金の交付申請受付終了
3月	31日 新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金事業終了

申請の流れ

事前相談から交付申請、実績報告までを円滑に行うため、長岡市とながおか市民協働センターが連携し、業務を分担して行いました。対象団体の申請前の相談や助言を、日頃から窓口となっているながおか市民協働センターが受け持つことで、団体に寄り添いながら一連の手続きを進めることができました。



事業概要

新型コロナウイルス感染症対策の強化や、新しい生活様式の普及に取り組む市民活動団体に対して10万円を上限として補助し、活動の再開・継続を支援しました。




NPO 法人と 行政の協働

奨励金を少しでも早く、確実に交付するため、申請書の受付業務を、ながおか市民協働センターを協働運営する「NPO 法人市民協働ネットワーク長岡」に委託しました。
記入方法のアドバイスを NPO 職員が行うことで、町内会や任意団体など、補助金申請書の作成に不慣れな団体であっても、スムーズに申請ができたとの声をいただいています。
この事業をきっかけに活動が活性化した団体も多数あり、そういった団体をながおか市民協働センターが継続的に伴走支援して行くことで、市民活動の輪がさらに広がることが期待されます。

ながおか市民協働センター

市民の「まちを元気にしたい」「だれかの役に立ちたい」「何か面白いことをしたい」気持ちを応援する市民協働・交流の拠点です。シティホールプラザアオーレ長岡（市役所機能を備えた複合交流施設）内に併設され、長岡市と NPO 法人市民協働ネットワーク長岡が、それぞれの特性を活かしながら協働で運営を行っている施設です。

NPO 法人市民協働ネットワーク長岡

長岡市とのパートナーシップ協定のもと、ながおか市民協働センター（平成 24 年 4 月開設）を運営しています。市民活動を支援するため、コーディネーターを配置し、相談対応や情報発信、人や情報をつなぐプラットフォームの役割を担っています。

長岡市市民協働推進部市民協働課

市民協働のまちづくりを推進するための業務を行っています。
主に NPO 法人の設立認証、市民活動向けの補助事業、ながおか市民協働センターの運営、行政内の協働推進等を行っています。

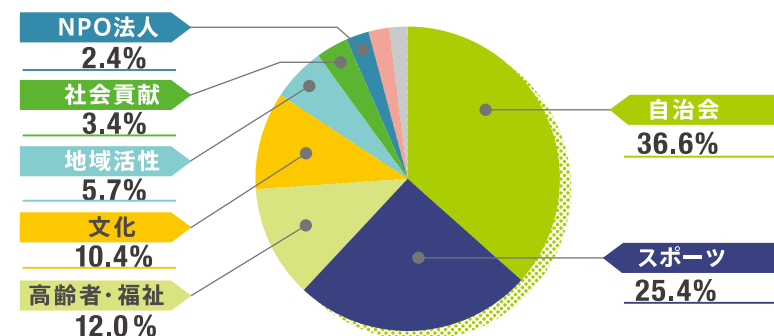


事業の実績

事業実績

事業費	65,018,000 円
交付件数	814 件
相談対応件数	1,156 件
事業期間	令和 2 年 6 月 16 日～令和 3 年 3 月 31 日

分野別申請件数



長岡市ホームページから全団体の
事業実績がご覧いただけます。



ホームページ内
「まけない 奨励金」で検索

こんな活動が出来ました

小国

小国猿橋集落

集落センターは、地域の会議や、高齢者の健康体操など地域住民が集うなくてはならない拠点です。

新型コロナウイルスの流行に連れ一時集落活動を自粛しましたが、共助の支え合いが重要な地域だからこそ、安心して集落センターを利用できるよう、**非接触型体温計**や**アルコール消毒液**の他、換気のために**センターの網戸の張替え**に使用しました。現在は感染症に配慮しつつ通常の活動が来ています。



与板

与板みんな食堂

令和元年10月から与板地域で子ども食堂を開催しています。新型コロナウイルスの流行により活動は一時休止していましたが、**マスクや手袋などの衛生用品**や**使い捨て容器等**を購入し、**フードパントリー**やお弁当配布で活動を再開しました。

見えないウイルスだからこそ検温器や消毒の徹底が、利用者やボランティアの安心につながりました。これからも、地域住民から子ども達まで安心して参加できる場所になればと活動しています。



長岡

さわやか悠久大学

シニア世代がいきいき活動できるように毎年17回の連続講座を行っています。団体のモットーは「教育」「教養」を学ぶとともに、「今日行くところ」「今日用事があること」が生きがいにつながると活動してきました。

しかし、令和2年の活動は新型コロナウイルス感染に配慮しすべて中止となりました。年が明け、次第にウイルス対策が見えてきたことから、補助金で**消毒用品**を購入しシニア講座と新規加入説明会を開催することができました。



長岡

長岡要約筆記サークル

聴覚障害者を対象に、その場の音声を文字にかえて情報を伝える役割が要約筆記です。利用者の方から話がよくわかったなどと感謝されることがあり、そういうときはやっていてよかったと思います。

新型コロナウイルスの流行により、要約筆記を必要とする場は減ってしまいましたが、**消毒液**や**対面パネル**を購入し、月2回の定例学習会や初心者講座を継続することができました。



【発行者】長岡市市民協働課

【編集作成】長岡市市民協働課・NPO法人市民協働ネットワーク長岡

【住所】〒940-0062 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10 シティホールプラザアオーレ長岡西棟3階
TEL:0258-39-2020 FAX:0258-39-2900

【発行日】2021.3.31